

長野県伊那文化会館をご利用の主催者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のお願い（大・小ホール）

令和4年1月25日
長野県伊那文化会館

長野県伊那文化会館では、長野県が示す「新型コロナウイルス感染症対応方針」及び（公社）全国公立文化施設協議会が定める「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組んでおります。スタッフ一同、十分な対策を心がけておりますが、主催者の皆様におかれましても、以下の点につきましてご理解ご協力をお願いいたします。

●事前周知・広報

- ・来場者及び公演関係者（出演者及びスタッフ）に対し、以下に該当する場合は来場を控えていただくよう事前に周知してください。
 - ▶自宅等での事前検温を行い、平熱と比べて高い発熱や、咳・咽頭痛などの風邪症状がある場合
 - ▶PCR等の検査で陽性とされた方との濃厚接触がある場合
 - ▶過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合 等

●スケジュール

- ・密が生じないように、以下について余裕を持ったスケジュールを設定してください。
 - ▶仕込み、リハーサル、撤去等の時間
 - ▶休憩時や入退場時の時間

●来場者への対応

- ・感染予防のため、来場者に対し以下について周知を行ってください。
 - ▶咳エチケット、マスクの着用、手洗い・手指消毒の徹底
 - ▶社会的距離の確保、会話・食事の制限
 - ▶接触確認アプリ（COCOA）等の活用
 - ▶発熱や体調不良の場合は、入場を控えること
- ・出演者などへのプレゼント、お花、差し入れ等は控えるよう案内してください。
- ・公演後の出待ちや出演者との面会は控えるよう案内してください。

●検温・健康状態確認

- ・来場者及び公演関係者（出演者及びスタッフ）は来場時に検温を行い、37.5度以上の発熱や、咳・咽頭痛などの風邪症状がある場合は、入場をお断りしてください。
（玄関ロビー及び楽屋口に検温用サーマルカメラを設置してあります）

●消毒の実施

- ・来場者及び公演関係者（出演者及びスタッフ）に対し、来場時の手指消毒を徹底してください。
- ・公演運営に際し、各利用施設で必要な消毒液は主催者が用意、設置してください。
（会館の出入口、及び共用部の消毒液は当館で設置します）
- ・不特定多数が触れやすい場所の消毒を定期的に行ってください。
- ・機材や備品、用具等の取扱者を選定し、不特定者の共有を制限するようにしてください。
- ・本番時の機材消毒対応について
本番時に複数人の人が入れ替わり、機材備品を続けて使用する場合には、主催者及び公演関係者が消毒を行ってください。（消毒方法は事前打合せの際にご案内します）

●マスクの着用

- ・原則として館内では常時マスクを着用してください。
- ・マスクを着用していない来場者がいた場合は、主催者がマスクを配布する等の対策を行ってください。（着用率 100%を担保）

●入退場時の対応

- ・適正な間隔を確保した入場待機列を設置し、入場待機者には最低 1mの間隔を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください。
- ・入退場時の密集回避のため、時間差での入退場等を検討してください。
- ・入場時のチケット確認（もぎり）の際は、マスク、手袋等を着用してください。
また、方法の簡略化についても検討してください。（来場者が自分で半券を切って箱に入れ、主催者が目視で確認する等）
- ・チラシ、アンケート等は、据え置きとして来場者が自ら取得するか、手渡しの場合には係員の手指消毒（若しくは手袋着用）を徹底してください。
- ・案内、誘導の際は、十分な距離（最低 1m）を取るとともに、マスクを着用してください。

●客席の配席（収容率）

- ・客席はできるだけ指定席にするなど、主催者側で客席状況を管理調整できるようにしてください。
- ・公演参加人数の上限及び客席収容率は、別紙 1「各施設の収容率・利用人数上限」をご確認ください。
- ・座席の最前列は舞台上の発声を伴う出演者から十分な距離を確保してください。
（最低でも水平距離で 2m以上）

●緊急連絡先の把握

- ・公演ごとに可能な範囲で来場者及び公演関係者（出演者及びスタッフ）の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿の作成に努めてください。（公演後概ね1ヶ月間保管）
また来場者及び公演関係者に対して、こうした情報が必要に応じ、保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。
- ・個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講じ、期間経過後は適切に破棄を行ってください。

●ロビー、会場内

- ・飛沫感染等防止のため、来場者同士の会話、接触等はなるべく控えていただくよう、場内アナウンス等で要請するとともに、来場者が大声等を発した際は速やかに注意を行ってください。
- ・公演中の携帯電話等の抑制案内は、接触確認アプリ（COCOA等）の作動を妨げないよう電源を切らず、音や振動の出ない設定を推奨してください。
- ・会場内の換気のため、公演前後及び休憩中は、客席やエントランスの扉を開放してください。可能であれば、公演中も定期的に扉の開放等を行ってください。
- ・来場者のロビー等での食事は、原則として行わせないこととし、食事を行わせる場合には十分な感染防止対策を講じてください。
- ・休憩時間のトイレやロビー等では、混雑の緩和に努めるとともに、混雑時は最低1mの間隔を空けて整列するよう来場者に促してください。

●舞台上

- ・表現上困難な場合を除き、原則としてマスクを着用するとともに、出演者間で最低1mを目安とした十分な間隔をとってください。
また、管楽器演奏や歌唱等、飛沫感染のリスクが考えられる活動においては、関係団体が示すガイドラインを参照し、より一層距離の確保に留意してください。

<参考>

▶クラシック音楽公演運営推進協議会

「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

▶一般社団法人全日本吹奏楽連盟

「吹奏楽の活動及び演奏会等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

▶一般財団法人全日本合唱連盟

「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」

- ・感染リスクが高まるような演出は控えてください。（声援を求める、来場者をステージに上げる、出演者が客席に降りる、ハイタッチをする 等）

●楽屋

- ・密が生じないよう、利用人数、利用方法等に十分配慮し、窓や扉の開放などにより常時換気に努めてください。 ※別紙1「楽屋の推奨定員」をご確認ください。
 - ・複数人で同時に飲食する場合は、対面を避ける、会話を制限、密にならない等、飛沫感染防止対策に努めてください。
 - ・ケータリングにおいては、使い捨ての紙食器を使用する等、十分な感染防止対策に努めてください。
- ※給湯室内の備品（コップ、グラス類、電気ポット、お盆類）は当面の間、貸出を停止します。

●当日券・物品販売

- ・対面での販売時は、アクリル板、透明ビニールカーテン等の設置により、購入者との間を遮蔽してください。（当館ではビニールパーテーションを貸出しています）
- ・購入者には、最低1mの間隔を空けた整列を促す等、人が密集しない措置を行ってください。
- ・従事するスタッフは、マスク着用に加え、必要に応じ手袋やフェイスシールド等を着用してください。
- ・多くの者が触れるようなサンプル品、見本品は極力取り扱わないようにしてください。

●利用後の対応（撤収時）

- ・利用後は次のとおり、使用した会場（舞台、受付回り、楽屋等）及び使用備品等の消毒、清掃を行ってください。
 - ▶舞台・舞台袖 ⇒ 机、椅子、譜面台 等
 - ▶受付回り ⇒ 机、椅子、入口扉、パーテーション類 等
 - ▶楽屋 ⇒ 机、椅子、ドアノブ、スイッチ類 等
- ※消毒作業に必要な物品は、主催者側で用意してください。（消毒用アルコール液、手袋、タオル、ペーパータオル、アルコールティッシュ等）
- ※消毒作業の時間を見込んで利用時間内に終わるようスケジュールを組んでください。

●利用後の対応（後日）

- ・感染が疑われる方が発生した場合、速やかに当館へ連絡し、対応を協議するとともに、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。
 - ▶長野県伊那文化会館 TEL 0265-73-8822（原則月曜休館）
- ・感染者等の情報は、配慮を要する個人情報のため、取り扱いに十分注意してください。

●その他

- ・イベントを開催する前に「イベント開催時のチェックリスト（県様式・A4版3枚）」（別紙2）を作成いただき、ホームページ等で公表をお願いします。
- ※チェックリストはイベント終了日から1年間の保管をお願いします。

※クラスター発生や基本的対策の不徹底等、問題が発生した場合は「イベント結果報告書」を長野県危機管理部消防課新型コロナウイルス感染症対策室（電話：026-232-0111（代表））に提出する必要があります。

●対策用貸出備品

- ・感染症拡大防止のため、以下の備品を無料で貸出します。
 - ▶サーマルカメラ（消毒用ノータッチディスペンサー付き）
玄関ロビー6台、楽屋口1台 ※全施設共通（常設）
 - ▶ビニールパーテーション（受付、チケット販売、もぎり対応 等）
大ホール：4台 小ホール：2台 ※各会場に常設
 - ▶非接触型体温計 大ホール：2台 小ホール：1台
 - ▶座席カバー（使用制限する座席へ被せるカバー）※大・小ホール客席用
 - ▶サーキュレーター（会場、舞台袖、楽屋等の換気用）
大ホール：4台 小ホール：2台 大・小ホール各楽屋：1台ずつ

◆この「新型コロナウイルス感染拡大防止対策のお願い」は、今後の新型コロナウイルスの感染状況や、長野県の対応方針、全国公立文化施設協議会等のガイドラインの変更により、内容に変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。

■各施設の収容率・利用人数上限

(国、長野県の指針及び当館の感染リスク評価に基づくもの)

施設名	使用内容	収容率	客席数 利用上限	備考
大ホール	大声での歓声、声援が想定されないイベント	定員の 100%以内	1371 席	固定席:1353 席 車椅子席:18 席
	大声での歓声、声援が想定されるイベント	定員の 50%以内	685 席	固定席:676 席 車椅子席:9 席
小ホール	大声での歓声、声援が想定されないイベント	定員の 100%以内	436 席	会議机使用時 144 席(最大)
	大声での歓声、声援が想定されるイベント	定員の 50%以内	218 席	

※「大声」とは「観客等が通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は、必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当します。

■楽屋の推奨定員

大ホール	楽屋 1 号	1～2 人
	楽屋 2 号	2～3 人
	楽屋 3 号	2～3 人
	楽屋 4 号	16 人
	楽屋 5 号	15 人
小ホール	楽屋 6 号	6 人
	楽屋 7 号	6 人

※上記は通常の控室利用を想定した場合の人数です。楽器や合唱等の音・声出し場所として利用を検討される場合は当館までご相談ください。